

Discussion 2

座談会



●テーマ

「わが国の脂質管理のこれからの課題 —ACC/AHA 脂質管理ガイドラインを入口として考える—」

日本人により適した脂質管理のあり方を確立していくうえで、海外の指針がわが国に適するか否かを十分に吟味することは重要な課題の1つと考えられる。2013年に American College of Cardiology (ACC) / American Heart Association (AHA) より脂質管理ガイドラインが発表されたが、その是非については今も世界中で多くの議論がある。今回、本ガイドラインを日本の現状に照らし合わせ、その妥当性をご討議いただくとともに、それを切り口として、これからのわが国の脂質管理の課題について話し合っていたいただいた。



防衛医科大学校内科学講座
神経・抗加齢血管内科教授
池脇 克則先生(司会)



東京医科歯科大学大学院
先進倫理医学教授
吉田 雅幸先生



大阪大学大学院医学系研究科
臨床遺伝子治療学教授
森下 竜一先生



国立長寿医療研究センター副院長
荒井 秀典先生



横浜市立大学大学院医学研究科
分子内分泌・糖尿病内科学教授
寺内 康夫先生



大阪大学大学院医学系研究科
循環器内科学・総合地域医療学寄附講座教授
山下 静也先生



群馬大学大学院医学系研究科
臓器病態内科学教授
倉林 正彦先生

(発言順)

SAMPLE